地域創生人材育成事業 平成27年度採択地域

【徳島県】全国トップクラスのブロードバンド環境を活かした徳島ならではの「新たな人材育成」 〜地域活性化リーダーの育成と人手不足分野の人材育成〜

背景・課題

- ○情報通信インフラの整備を図り、関連産業の誘致・ 集積を積極的に推進している中で、WEB技術者や 4K8K映像の人材育成が課題。
- ○また、地域の活性化を図るため、安価な海外産品の流入などによる厳しい地域間競争の中でICTを活用して県内の物産の販売を担う人材の育成、地域活性化に関するイベントを実施したり起業する人材の育成が課題。
- ○このほか、県においてテレワークの普及・推進を図る中で、障害者などのテレワーク導入をコーディネートできる人材の育成が課題。

本事業による対応

○WEB技術に関するオーダーメイド型職業訓練や 関連企業が共同で4K8K映像技術者を育成する職 業訓練を実施。



- ○物産のブランディング、マーケティング、ICTを活用した広報などについて、関連企業が共同で職業訓練を実施。また、地域活性化に関して活躍しているNPO、イベントプランナー、起業家などによる職業訓練を実施。
- ○このほか、テレワーク業務の創出やサテライトオフィス開設をコーディネートする人材を育成する職業訓練を実施。
- ・雇用創出者数:<u>493人(29年度までの累計)</u>
- ・対象分野:映像産業分野、ICT分野、地域振興 に関する分野、テレワークに関する分野など

これまでの公的職業訓練との相違

- □ I C T 分野の公的職業訓練は従来から行われていたものの、集合形式による既定のカリキュラムで実施していたことから、業界の複雑化・分業化を踏まえて、求人企業で行う業務ごとに想定したオーダーメイド型職業訓練を実施する。
- □また、4 K 8 K映像技術者の育成や物産のブランディング、マーケティング、I C T を活用した広報などに関する公的職業訓練は従来から行われず、複数の関連企業が得意分野を活かして共同で職業訓練を実施するというスタイルも従来の公的職業訓練では行われていない。